

(令和6年度) 第2回魚沼地域がん診療連携協議会 概要

日時：令和7年2月27日(木) 午後7時から
場所：魚沼基幹病院 センター棟 多目的ホール

1 開会(病院長挨拶)

魚沼医療圏における地域がん診療連携拠点病院としての役割を果たすため、医療圏の医療機関等間における、がんに関する連携体制の強化を目的として魚沼地域がん診療連携協議会が設置されました。当院と魚沼医療圏の医療機関との連携が推進することにより魚沼医療圏におけるがん診療の完結率が向上しました。当協議会の活動により更なる診療連携が推進され、がん診療の完結率が向上することを期待しております。

2 議事概要

(1) がん診療連携拠点病院の機能等について

- ・がん診療連携拠点病院の機能等について、拠点病院の機能等を住民の皆さまに知っていただくため、市民公開講座として動画を作成した。(資料1-1) 市民公開講座の動画と補足説明(資料1-2)は、後ほどご覧ください。
- ・魚沼基幹病院では、がん診療連携拠点病院の機能を果たす目的として、診療部門に腫瘍センターを設置し、がん相談支援センター、緩和ケア室、通院治療室及びがん登録室を設置した。(参考資料)
- ・本日は、この中から通院治療室及びがん登録室について、ご紹介する。

ア 通院治療室(資料2)

外来化学療法の実績、レジメン登録等の状況について説明。

また、通院治療室の設備、ベッド数などの紹介。

医療用ウィッグや抗がん剤に関する書籍を整備し、スタッフが患者に寄り添って抗がん剤治療をサポートしている。

イ がん登録室(資料3)

がん登録の概要説明。

当院のがん登録室の体制、登録実績などを説明。

ウ 緩和ケアに関する案内(資料4-1、4-2)

緩和ケアに関して、他施設からの紹介・相談を受入れる旨を案内。

3 特別講演

『がん診療に携わる医療者が知っておくべき IVR』

魚沼市立小出病院

内科 医長 荒井 保明 先生